

三協アルミ ノイリッチ

ルーバーサッシブリーゼ

高所用オペレーター 取り付け説明書

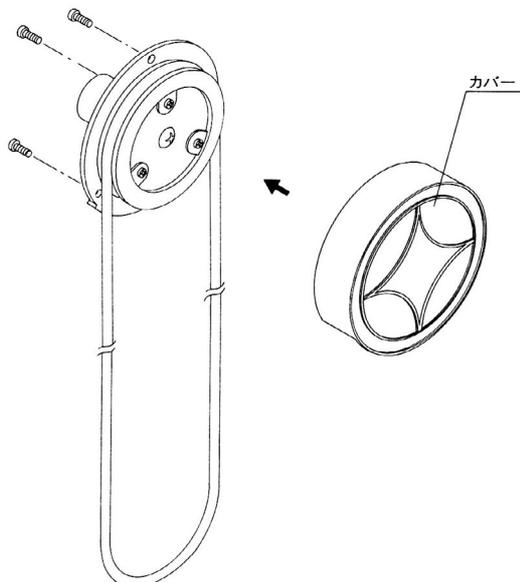
このたびは、三協アルミ商品をご採用いただきましてありがとうございます。
商品の組み立てには、この説明書をお読みになり、正しく、美しく仕上げてください。

取り付け上の注意

- 各部材の組み立ては、説明書通り確実に止めてください。
- ねじ止め箇所は指示してあるねじをすべて確実に止めてください。

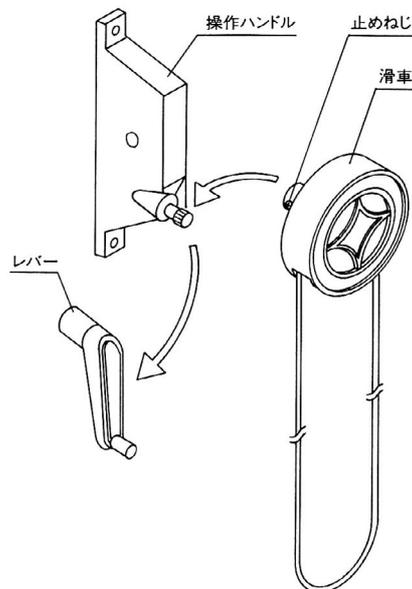
① ロープまたはチェーンの取り付け

- 滑車のカバーを外ずし、ロープまたはチェーンを回転板にセットします。
- カバーを再びねじ止めます。



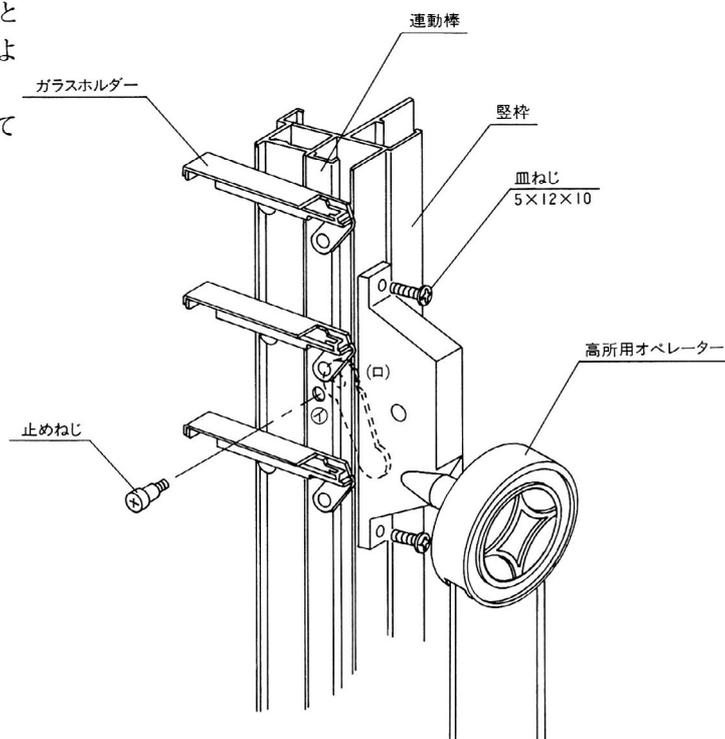
② 滑車とハンドルの取り付け

- 操作ハンドルレバーの止めねじをゆるめてレバーを取ってください。
- 操作ハンドル本体に①で組み立てた滑車を取り付け、止めねじでしっかり止めてください。



③ ハンドルと連動棒の固定

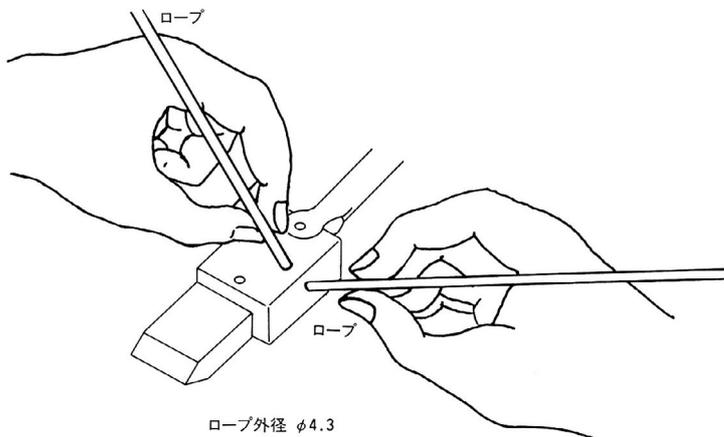
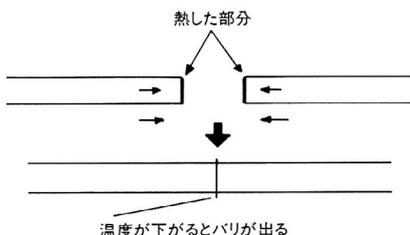
- 縦枠加工内にハンドルアームを入れ、ハンドルアームの穴(ロ)と連動棒の穴①を合わせ、同梱ねじ(止めねじ)にて連動棒側より固定してください。
- ハンドル本体を同梱ねじ(皿5×12×10)にて縦枠に固定してください。



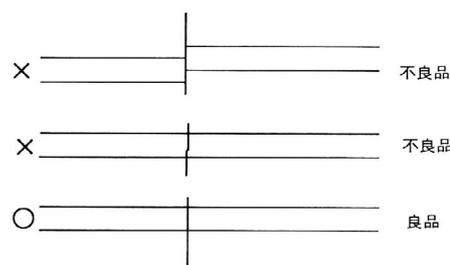
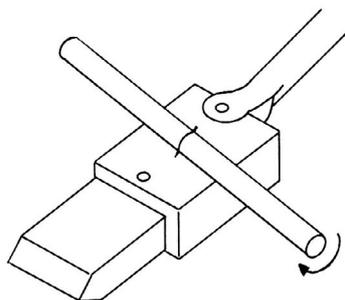
④ ロープ・ボールチェーンの切りつめ

●操作ロープは下記の要領にて任意の長さに調整できます。

- 1) ロープを必要長さまたは指定長さに切断してください。
- 2) ロープの両切断面を、右図のように電気ハンダゴテにあて若干溶かしてください。
- 3) 溶けた両切断面を下図のように合わせてください。



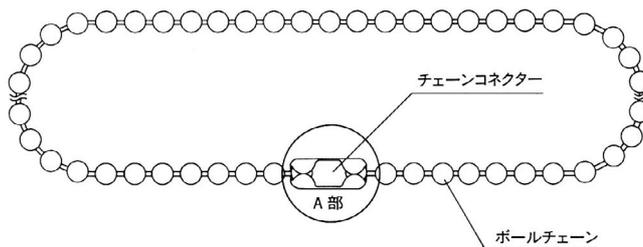
- 4) 電気ハンダゴテにバリ部分をあて、回転させながらバリを取り除いてください。



溶着強度 25kg/断面値以上のこと。

●ボールチェーンは、下記の要領にて任意の長さに調整できます。

- 1) ボールチェーンの一方をチェーンコネクターから外ずし、必要な長さにペンチなどで切断してください。
- 2) 切断したボールチェーンの端部をチェーンコネクターにはめ込んでください。



工事店様へのお願い

この説明書はお手入れ方法を記載してありますので、施工後、施主様にお渡し願います。

お客様へのお願い

●アルミ部材のお手入れ方法

どんなアルミ部材も自動車の排気ガス、煤煙の多いところ、海岸地帯のような塩分や砂の飛来の受けるところでは、日頃のお手入れが大切です。施工の美しさを保つためにも、アルミ部材の表面を定期的にお手入れしてください。

(1) お手入れ方法

- ・ほこり、チリなどを除いた後、柔らかい布を用いて水洗いの後、から拭きしてください。
- ・汚れがひどい場合は、中性洗剤をぬるま湯で溶かして、スポンジ、柔らかい布を使って表面を洗ってください。次に、真水できれいに洗い流し、必ずから拭きしてください。〈酸性、アルカリ性の洗剤の使用は避けてください〉

・ペンキ・グリース・油・パテなどが付着した場合は、ベンジン・灯油・ニューソルデラックスなどでふき取ってください。

(2) 環境別によるお手入れ回数目安

立地条件	清掃回数
臨海工業地帯	1年に1～2回
海岸・工業地帯	1年に1回
市街地	1～2年に1回
田園地帯	2年に1回

2012年6月修正